

資料1:新市建設計画の進捗状況一覧表

※合併特例債の既充当額とは、平成22年5月までに借り入れた実借入額。(平成18~21年度実施事業分にかかる借入額)

施策の柱	No.	主要事業	進捗状況	所管課	合併特例債の活用		H18~H21年度の実績及びH22年度の実施状況		H23~27年度の事業計画	
					活用予定	既充当額(千円)	事業内容	総事業費(千円)	事業計画	総事業費(千円)
街なみの整備	1	多治見駅北土地区画整理事業	継続実施	区画整理課	○	1,259,000	1 都市計画道路(音羽・小名田線、音羽・小田線)の整備、区画道路の整備及び区画整備を順次すすめ概ね70%完了	3,595,965	1 平成23年度 都市計画道路(音羽・小名田線、音羽・小田線)が交わる交差点の整備、駅前街区の区画道路整備を実施 2 平成24年度 引き続き区画道路等の整備を進め、平成27年度の事業完了を目指す	4,467,932
	2	多治見駅南北連絡線及び駅舎改築	完了	区画整理課	○	2,564,400	1 平成18年9月27日東海旅客鉄道(株)と工事協定を締結。実施設計 2 平成19年度 工事着手 3 平成21年11月1日 南北連絡線及び橋上駅舎の供用を開始(一部機能を除く) 4 平成22年11月21日 全面供用を開始	5,472,348	1 南北連絡通路の適正管理を実施	
	3	多目的広場の整備	取組中	区画整理課	○	0	1 多目的広場の整備 都市再生整備計画(H18~H22:まちづくり交付金事業)に位置づけ、整備を目指してきた文化財調査等による土地区画整理事業の遅延から整備までは至らなかった 2 整備方針の検討 市民委員会「多目的広場ワークショップ」にて検討を実施 平成21年度(2月)に、新たに「多治見駅北地区における虎渓用水を活用した水と緑の委員会」を発足し、多目的広場を含めた駅北地区の景観・修景整備についての検討を開始	0	社会資本整備総合交付金(H23~H27:旧まちづくり交付金)事業に位置づけ、引き続き整備に向けた取組を実施。平成23年度内には、多目的広場を含めた駅北地区の景観・修景整備方針を固め、平成24年度には実施設計を行い、平成26年度内の整備を目指す。	320,000
	4	(仮)駅北立体駐車場・駐輪場整備事業(PFI対応)	検討中	区画整理課			1 駐車場・駐輪場の整備方針を検討 平成22年度まで、事業者ヒアリングや庁内調整を行い、整備の手法や方向性について検討を進めてきた。 その結果、自転車駐輪場については、平成24年度に、駅前広場に隣接した街区に地上2~3層程度の屋内型有料駐輪場(自転車:500台、原付:200台)を整備することを決定した 自動車駐車場については、27街区に、有料駐車場を整備することとした	0	1 自転車駐輪場 平成24年度供用開始を目指して整備を進める 2 自動車駐車場 規模を決定した上で、平成24年度の供用開始を目指す	200,000
	5	神戸・栄土地区画整理事業(組合施行)	継続実施	区画整理課	○	206,500	1 都市計画道路(笠原南北線)の整備、区画道路の整備を順次すすめ概ね45%完了	372,178	1 平成23年度 都市計画道路(笠原南北線)の整備、区画道路の整備を実施 2 平成24年度 引き続き区画道路等の整備を進め、平成27年度の事業完了を目指す	419,022
	6	中心市街地での商業機能の充実	継続実施	産業観光課			1 街路灯電料補助 市内5商店街(駅前・ながせ・広小路・銀座・小路町)に毎年補助を実施 2 出店者家賃補助 【資格認定件数】 H18/10件、H19/10件、H20/10件、H21/18件、H22/11件(1月末) 【交付件数】 H18/41件、H19/32件、H20/24件、H21/20件、H22/18件(予定) 3 コミュニティ施設活用商店街活性化事業(ふれあいサロンほっとふる) H18・H19/ほっとふる運営補助を実施、H20・H21/スタンプラリー-事業費補助を実施、H22/ギャラリー展示、高齢者の発表活動支援事業補助を実施(7月にTMOからシルバー人材センターに運営管理を移管、担当課が高齢福祉課となる) H21・H22新たに空き店舗活用商店街活性化事業としてTMOが運営するクラフトショップ事業補助を実施	60,596	1 街路灯電料補助 市内5商店街(駅前・ながせ・広小路・銀座・小路町):H23/148千円、H24/148千円、H25/148千円、H26/148千円、H27/148千円 2 出店者家賃補助 H23/13,865千円、H24/13,865千円、H25/13,865千円、H26/13,865千円、H27/13,865千円 3 空き店舗活用商店街活性化事業:H23/130千円、H24/120千円、H25/110千円、H26/100千円、H27/100千円	70,365
	7	景観形成事業(風景づくり基本計画の策定、屋外広告物の適正管理)	取組中	都市政策課			1 多治見市美しい風景づくり条例に基づく「風景づくり基本計画」を策定(H18年5月) 2 多治見市美しい風景づくり条例の一部改正(H21年3月) 景観法に基づく景観計画と条例に基づく基本計画を一本化し策定 3 多治見市風景づくり計画(景観計画)を策定(H21年3月) 4 多治見市屋外広告物条例制定(H21年6月) 多治見市美しい風景づくり計画策定に伴い、市独自の条例を策定	38,834	1 多治見市美しい風景づくり条例及び風景づくり計画に基づく、適正な風景づくり事業の遂行 2 多治見市屋外広告物条例に基づく、許可事務の遂行及び違反広告物に対する指導や除却業務の遂行	54,330

資料1:新市建設計画の進捗状況一覧表

※合併特例債の既充当額とは、平成22年5月までに借り入れた実借入額。(平成18~21年度実施事業分にかかる借入額)

施策の柱	No.	主要事業	進捗状況	所管課	合併特例債の活用		H18~H21年度の実績及びH22年度の実施状況		H23~27年度の事業計画	
					活用予定	既充当額(千円)	事業内容	総事業費(千円)	事業計画	総事業費(千円)
	8	地籍調査の実施	継続実施	開発指導課			1 認証請求 下沢町、音羽1、富士1、明和町3認証完了 1.66km ² 2 成果の閲覧 4.16km ² 美坂町、生田町、富士・釜2、東町、神戸1(I)・(II)、明和2、坂上町、音羽2・栄(I)・(II)地区 3 地籍図根多角点設置 多治見1-2(I)陶元町・山下町、多治見1-2(II)星ヶ台地区 0.85km ²	173,124	1 認証請求 美坂町、生田町、富士・釜2、東町、神戸1(I)・(II)、明和2、坂上町、音羽2・栄(I)・(II)、多治見1-2(I)・(II)地区 5.01km ² ※多治見1-2(I)・(II)地区は、成果の閲覧含む 2 調査図素図作成~一筆調査 明和町(1・5) 0.29km ²	68,300
	9	土地区画整理事業への支援	継続実施	区画整理課			1 笠原神戸栄土地区画整理組合に対し、事業認可時等に技術的支援、工事費、補償費及び用地買収費等への財政的援助を行った。	204,328	1 平成23年度 区画道路整備に対する財政的援助を実施 2 平成24年度 引き続き区画道路等の整備に対する財政的援助を行い、平成27年度の事業完了を目指す 3 引き続き事業認可時等に必要に応じて技術的支援を行う予定	386,172
交通体系の整備	10	(都)国道248号線多治見バイパス整備事業 (多治見I.C~R19)	取組中	道路河川課	○	996,800	1 用地取得箇所から拡幅工事を随時実施 2 車線を切替え既設道路L=220mの拡幅工事を実施 3 事業地の90%の用地買収を実施 4 市道213109線の生活道路整備を実施	2,501,849	1 岐阜県と連携して、4車線化を進める 2 住吉・インター前交差点の歩道橋工事を実施 3 用地取得に向けて交渉を進める 4 市道213108線他4路線の生活道路整備を進める	864,435
	11	(都)音羽・明和線整備事業	取組中	道路河川課	○	97,300	1 音羽明和線L=200mの拡幅工事を実施 2 野中橋拡幅工事完了 3 拡幅工事に向け事業地を確保	413,943	1 用地取得に向けて交渉を進める 2 早期完成に向け、拡幅工事を進める	73,340
	12	(都)笠原南北線整備事業	未着手	道路河川課	○	0	1 未実施	0	1 平成27年度、測量試験調査を実施	20,000
	13	(都)笠原環状線整備事業	未着手	道路河川課			1 未実施	0	1 平成27年度、測量試験調査を実施	20,000
	14	(都)笠原南北線交差点改良事業 (主要地方道豊田多治見線取)	完了	道路河川課	○	41,200	1 交差点改良工事を暫定形で完成	96,203		
	15	市道512200線道路改良事業 (小泉駅付近)	取組中	道路河川課	○	40,400	1 用地取得箇所から拡幅工事を随時実施 2 拡幅工事に向けて事業地を確保	122,275	1 用地取得に向けて交渉を進める 2 早期完成に向け、拡幅工事を進める	163,157
	16	市道010100線道路改良事業 (土合橋)	未着手	道路河川課			1 未実施	0	1 平成27年度に架け替え方針を決定	30,000
	17	市道414100線・513600線道路改良事業(農免道路)	取組中	道路河川課	○	0	1 改良箇所の調査を行い局部改良1箇所を実施	46,680	1 整備箇所の用地取得調査を実施し用地取得と改良工事を隔年で実施	85,000
	18	市道412100線道路改良事業 (喜多町交差点)	取りやめ	道路河川課			1 未実施	0	1 未実施	0
	19	県道整備事業(県事業)	継続実施	建設総務課	○	24,500	1 県道整備事業(地方特定分)に対する負担金。 (市之倉・内津線、多治見・犬山線、肥田・下石線、多治見・恵那線)	24,839	1 今後も引き続き、県に対して事業促進を要望していく。	
	20	市道120600線道路改良事業 (大畑町公民館前)	完了	道路河川課			1 市道120600線L=116m W=9.0mの拡幅工事を平成17年度に完了	95,184		
	21	自転車歩行者専用道路整備事業 (平和~滝呂~笠原)	完了	道路河川課	○	247,400	1 平成22年度 (都)平和滝呂線L=760m W=4mの自転車歩行者道整備完了	574,939		
	22	町道潮見公園線道路付替事業	完了	道路河川課	○	91,500	1 平成22年度 潮見公園線L=580m W=7.0mの進入路付替え整備完了	198,938		
	23	町道上神戸天王下線整備事業	完了	道路河川課	○	45,500	1 平成18年度 上神戸天王下線L=150mの道路改良整備完了	51,641		
24	バリアフリーモデル地区整備事業	完了	道路河川課			1 平成17年度 太平町歩道舗装整備L=220mを実施 2 平成18~20年度 音羽小名田線内で段差解消を実施	7,108			

資料1:新市建設計画の進捗状況一覧表

※合併特例債の既充当額とは、平成22年5月までに借り入れた実借入額。(平成18~21年度実施事業分にかかる借入額)

施策の柱	No.	主要事業	進捗状況	所管課	合併特例債の活用		H18~H21年度の実績及びH22年度の実施状況		H23~27年度の事業計画	
					活用予定	既充当額(千円)	事業内容	総事業費(千円)	事業計画	総事業費(千円)
	25	「(仮称)公共交通戦略」の策定(公共交通政策の統合)	取組中	都市政策課			1 平成18年1月 機構改革にあわせ、交通政策を経済部局から都市計画部局へ移管、まちづくり・交通を一元的に行う部署として都市政策課を設置 2 平成21年3月 市内の総合的な公共交通のあり方に係る方針を示す「(仮称)多治見市公共交通戦略」の素案を作成し、修正を加え平成22年3月に公表 3 平成22年3月 公共交通戦略を受けた公共交通実行計画を含む「多治見市先導的都市環境形成計画」を策定	21,000	1 社会資本整備総合交付金に対応した計画の必要性を考慮し、公共交通戦略ならびに実行計画の見直し、他計画への移行を検討	0
	26	コミュニティバス運行事業	継続実施	都市政策課			1 平成18年度に笠原地域を含めたコミュニティバスのルート・ダイヤの見直しを行い、平成19年4月から運行を開始 2 平成21年6月、ききょうバス(中心市街地線)の南北平準化の一つとして北ルートの見直しを実施し、宝町経由(系統)を増便 3 平成22年7月、北ルートに新型車両を導入 4 平成22年度、ききょうバス全体の見直しを図るための基礎調査を実施し、中心市街地線の方向性を決定	124,906	1 ききょうバスの乗降調査やアンケート調査(基礎調査:平成22年度実施)に基づき、平成23年度中に中心市街地線を新たなルートにて運行 2 中心市街地線に続き、郊外線(1回/週)の運行形態を全面的に見直し(平成23年度から随時実施)	182,700
	27	交通需要管理施策の推進(公共交通機関の利用向上)	取組中	都市政策課			1 平成18年度 平成17年の結果を受け、TDM施策の具体的検討を行い、実証実験と施策効果を検討 2 平成19年度 検討された実証実験メニューの中から、実施可能な2つの案について実証実験を実施。併せてTDM施策の啓発に努めた。 3 平成22年度 JR古虎溪駅を交通結節点(岐阜県地域グリーンニューディール基金補助)として整備し、古虎溪よぶくるバスの運行実証実験、自主運行バス諏訪線の改編運行実証実験を行い、本格運行に向けた課題整理を行った。	51,548	1 平成23年度 JR根本駅を交通結節点としての機能を持たせるべく、駅周辺の公共交通再編に係る実証実験を実施。 古虎溪よぶくるバス、自主運行バス諏訪線の本格運行の状況を確認し適宜見直しを実施。 2 平成24年以降 JR他駅(小泉、姫)やバス乗り継ぎのための交通結節点を起点にした新たな交通システムを構築するための実証実験を実施	120,292
	28	道の駅・(仮)日本タイル村整備事業	検討中	産業観光課	○		1 平成18年度 多治見市道の駅・(仮)日本タイル村整備検討委員会を3回開催 2 平成19年度 多治見市道の駅・(仮)日本タイル村整備検討委員会を5回開催 3 平成20年度 多治見市道の駅・(仮)日本タイル村整備検討委員会を2回開催 3か年にわたる整備検討委員会での検討を踏まえ、タイル村整備にかかる提言書を委員会として提出 →提言を受け、熱意ある地元運営組織の設立を受けてから基本構想の策定等を進めることとした 4 平成21年度 地元が運営主体設立し、庁内検討委員会を設置 5 平成22年度 庁内検討委員会及び先進事例視察開催し、基本構想を策定	5,700	1 平成23年度 基本計画の策定 2 平成24年度 基本設計及び詳細設計の実施 3 平成25~26年度 工事・建設 4 平成27年度 完成	1,457,187
	29	新規企業立地基礎調査及び企業誘致	取組中	産業観光課			1 平成17年度 「産業振興計画」について企業誘致、合併によるタイル産業、観光施設を含めた見直しを実施 2 平成18・19年度 年2回の「産業振興計画」の進捗管理を実施 3 平成20年度 「産業振興計画」を企業誘致、市内産業、陶磁器産業、観光を柱に見直しを行い、新しく「産業・観光振興計画」を作成 4 平成21・22年度、「産業・観光振興計画」の進捗管理を行う(10月、3月の年2回)	0	1 平成23年度 「産業・観光振興計画」の見直し 2 平成24~26年 見直し後の「産業・観光振興計画」を実行し、年2回の進捗管理を実施	0
	30	新規企業立地基礎調査及び企業誘致	取組中	企業誘致課			1 FPR内の既立地企業へ隣接区画(B2区画)を分譲(平成20年7月8日) 2 上原テクノパークを隣接企業へ分譲(平成20年5月8日) 3 新規企業立地基礎調査を実施し、旭ヶ丘テクノパーク、上原テクノパーク、多治見山吹テクノパークを候補地として選定 4 平成22年度末に旭ヶ丘テクノパーク、多治見山吹テクノパーク完成。 5 多治見山吹テクノパークの進出企業を公表(平成22年10月25日) 6 企業立地促進条例に基づく奨励金を交付(5社)	80,172	1 FRP(A区画)、旭ヶ丘テクノパークの分譲(営業活動)を継続実施 2 奨励措置(立地促進条例)を運用し、新規企業の立地促進を図る 3 次期候補地の具体的な選定検討を実施	299,047

資料1:新市建設計画の進捗状況一覧表

※合併特例債の既充当額とは、平成22年5月までに借り入れた実借入額。(平成18~21年度実施事業分にかかる借入額)

施策の柱	No.	主要事業	進捗状況	所管課	合併特例債の活用		H18~H21年度の実績及びH22年度の実施状況		H23~27年度の事業計画	
					活用予定	既充当額(千円)	事業内容	総事業費(千円)	事業計画	総事業費(千円)
産業の振興	31	新事業・起業家育成支援事業(B1)	継続実施	産業観光課			1 起業支援センターでの起業相談等の起業支援活動を行った結果、起業支援ルーム入居者が5年間で11社卒業し、事業を行っている。 2 新事業創出基盤施設(起業支援センター)運営委員会を年2~3回開催。入居審査及び入居者の報告会を実施。 4 ソフトピアジャパンの職員に運営委員を委嘱し必要に応じ、情報交換等を実施 5 起業に興味を持つ人を対象としたセミナーを延12回、講演会6回開催	16,824	1 起業支援センター内の小規模事務所の提供や起業相談事業、セミナー、講演会等を行い、引き続き起業者の育成支援を実施 2 ソフトピアジャパンの職員と情報交換を実施	6,740
	32	産業観光推進事業(陶産地施設充実、情報発信等)	継続実施	産業観光課			1 文化工房関係 平成18年度に指定管理制度を導入し民間事業者による施設運営を実施 指定管理者が自主事業の企画・催事、絵付け体験工房等を実施 【利用実績(延べ人数)】平成18年度:14,589人、平成19年度:18,426人、平成20年度:20,320人、平成21年度:21,331人 2 美濃焼のPR 多治見輸出組陶磁器完成協同組合、全国タイル工業組合に係る海外見本市出展、陶磁器組合見本市事業、「陶器の日」PR事業、デザイナー協会、陶磁器上絵加工安全対策事業、「たじみ陶器まつり」、「たじみ茶碗まつり」の伝統的催事、「テーブルウェアフェスティバル」「ドームやきものワールド」、「建築・建材展」の大消費地での催事活用による美濃焼のPR、上絵付ホームページ立ち上げ、更新 3 陶産地施設の充実等 平成18~22年度の5年間で計8件(補助金額 3,131千円)のギャラリー整備を補助。 平成20年度に市内のギャラリー等を紹介する「まちの小さなミュージアム」マップを更新し、平成22年度に総合パンフレットに編入した。	209,406 (文化工房運営費のみ)	1 文化工房関係 平成23年度から指定管理者を更新(5年間) 引き続き魅力的な自主事業を実施するほか絵付け体験工房を運営いただく。 2 美濃焼のPR 大消費地や陶産地での展示会、見本市等の開催、出展支援による美濃焼・多治見のPR、ホームページによる情報発信等を実施 3 陶産地施設の充実等 平成22年度に作成したパンフレット等を活用し、ギャラリー等のPRを引き続き実施。	208,200 (文化工房運営費のみ)
	33	陶磁器産業支援事業(見本市、展示会等への支援)	継続実施	産業観光課			1 セラミックタイル美濃・美濃焼タイル展事業 笠原町美濃焼振興協議会により、毎年3月に東京ビッグサイトで開催される「建築・建材展」に「セラミックタイル美濃」と銘打って出展。美濃焼タイルの需要喚起、販路開拓を図る。 2 テーブルウェアフェスティバル出展事業 平成18~22年度、多治見市美濃焼振興協会により、毎年2月に東京ドームで開催されるテーブルウェアフェスティバルに出展。美濃焼、多治見のPRを実施。	0	1 セラミックタイル美濃・美濃焼タイル展事業 笠原町美濃焼振興協議会により、「建築・建材展」へ出展し、より一層の美濃焼タイルの需要喚起、販路開拓を図る。 2 テーブルウェアフェスティバル出展事業 多治見市美濃焼振興協会により、東京ドームで開催されるテーブルウェアフェスティバルに出展。引き続き美濃焼、多治見のPRを行う。	17,300